

変化の時代を生き抜くための「人材育成」を考える BBTリカレントサミット 2023 Autumn

～組織開発の第一人者、高橋俊介氏などBBTの豪華講師陣が登場～

あらゆる年齢層に対し生涯に渡るリカレント教育を提供する株式会社ビジネス・ブレイクスルー(所在地:東京都千代田区、代表取締役:柴田巖、以下BBT)は、経営者・企業の人材育成担当者を対象に、人材育成の専門家らが登壇する「BBTリカレントサミット 2023 Autumn」をオンラインで開催します。企業が持続的に成長するために必要な「人的資本経営」の実現、そしてその最難関である「経営人材の育成」をテーマにお送りします。

●お申し込みはこちら:

https://www.bbt757.com/business/recurrent-summit_2023autumn/?utm_campaign=rs2023a&utm_source=pr&utm_medium=pr



BBTリカレントサミット 2023 Autumn

「BBTリカレントサミット 2023 Autumn」のプログラムは、10月～11月までの間に無料のセミナーを3回開催いたします。急速にテクノロジーが進化するなか、企業は”道なき道を切り拓く”経営層をいかに育成し、企業価値を創造していけば良いのでしょうか。BBTのオンライン映像講座の人気講師陣と共に、その本質について考えます。

【概要】

- 名称 :「BBTリカレントサミット 2023 Autumn」
- 参加費 :無料
- 対象者 :人材育成に課題を持つ経営者・企業の人材育成担当者の方
- 申込み :

https://www.bbt757.com/business/recurrent-summit_2023autumn/?utm_campaign=rs2023a&utm_source=pr&utm_medium=pr

※各講演の詳細は、ウェブサイトにてご確認いただけます

■Day1

- ・日時:2023年10月4日(水)11:00~12:00 ※講演60分、質疑応答
- ・テーマ:「志本主義」から紐解く、経営者育成の根幹
- ・キーワード:人的資本経営、サクセッションプラン
- ・登壇者:



①名和 高司 氏
京都先端科学大学教授 兼 一橋大学ビジネススクール客員教授

・略歴:
東京大学法学部、ハーバード・ビジネス・スクール卒業(ベーカースカラー授与)。
三菱商事を経て、マッキンゼーで約20年間勤務。自動車・製造業プラクティスのア
ジア地区ヘッド、デジタル分野の日本支社ヘッドなどを歴任。
デンソー(~2019年まで)、ファーストリテイリング、味の素、SOMPOホールディ
ングス(いずれも現在も)などの社外取締役、朝日新聞社の監査役、ボストン・コン
サルティング・グループ(~2016年まで)、アクセンチュア、インターブランド(いずれも現在も)などのシニアア
ドバイザーを兼任。



②政元 竜彦
株式会社ビジネス・ブレークスルー 取締役副社長

・略歴:
大手総合商社にて、主にオセアニア地区の植林、木材加工事業に従事。約4年にわ
たる海外駐在時には、海外事業のマネジメントを経験。株式会社ビジネス・ブレーク
スルー入社後は、編成制作局長として、全コンテンツの企画立案、制作に関与。経営
塾受講生に対してセミナー講師も務める。慶應義塾大学経済学部卒業

■Day2

- ・日時:2023年11月1日(水)12:00~13:00 ※講演60分、質疑応答
- ・テーマ:経営戦略と一体となった価値創造をめざす人的資本経営の実践
- ・キーワード:人的資本経営
- ・登壇者:



①橋本 政和 氏
双日株式会社 常務執行役員 兼 人事担当本部長

・略歴:
1990年一橋大社会卒、日商岩井(現双日)入社。
主に自動車関連事業、インフラ関連の事業開発を担当。米国駐在を経て、2011年
環境・都市インフラ推進室長、17年執行役員環境・産業インフラ本部長、21年常務
執行役員インフラ・ヘルスケア本部長を務め、22年4月より現職。



②高橋 俊介 氏
慶應義塾大学SFC研究所 上席所員

・略歴:
1954年東京都生まれ。東京大学工学部航空工学学科卒業、米国プリンストン大学
工学部修士課程修了。

日本国有鉄道(現・JR)、マッキンゼー・ジャパンを経て、89年に現在のワトソンワイアットに入社。93年には同社代表取締役社長に就任。97年に独立しピープルファクターコンサルティングを設立。2000年から、慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科教授も努め、現在は、慶應義塾大学SFC研究所キャリア・リソース・ラボラトリー上席所員を務める。

■Day3

- ・日時:2023年11月29日(水)12:00~13:00 ※講演60分、質疑応答
- ・テーマ:グローバルカンパニーにおけるリーダー育成企業~目的を実現するための人財育成改革とは~
- ・キーワード:グローバル人材
- ・登壇者:



①相原 修 氏

ファイザー株式会社 取締役 執行役員 ピープルエクスペリエンス部門長

・略歴:

大学卒業後、東レ入社。人事部、勤労部、アメリカ駐在等各部署を歴任。GEエジソン生命、DHLジャパン株式会社 執行役員人事本部長、バーリンガーインゲルハイムジャパン株式会社 取締役人事本部長を経て、2018年9月より現職。これまで、リーダーシップ開発、エンゲージメントの向上、企業風土の変革、M&Aとインテグレーション、働き方改革等多くの変革イニシアティブに取り組んできた。ファイザーでは、ピープル(社員)に焦点をあてて、社員の能力を解き放ち、人、組織、風土の観点からファイザーのパーパス(目的)である「患者さんの生活を大きく

変えるブレークスルーを生み出す」ことに取り組んでいる。



②柴田 巖

株式会社ビジネス・ブレークスルー 代表取締役社長

略歴:

京都大学工学部卒、京都大学大学院(工学修士)、英国London School of Economics Political Science (MSc)、米国Northwestern大学 Kellogg Graduate School of Management (MBA)にて修士号を取得。18年6月より株式会社ビジネス・ブレークスルー代表取締役社長就任。ビジネス・ブレークスルー大学大学院教授、2017年6月より同大学院事務総長に就任。(株)アオバインターナショナルエデュケイショナルシステムズ代表取締役社長も務

める。

その他の講演情報は、BBTリカレントサミット公式ページをご確認ください。

【BBTについて】



グローバル環境で活躍できる人材の育成を目的として1998年に世界的経営コンサルタント大前研一により設立された教育会社。設立当初から革新的な遠隔教育システムによる双方向性を確保した質の高い教育の提供を目指し、多様な配信メディアを通じてマネジメント教育プログラムを提供。大学、大学院、起業家養成プログラム、ビジネス英語や経営者のための勉強会等多様な教育プログラムを運営するほか、法人研修の提供やTV番組の制作などあらゆる年齢層に対し生涯に渡る「リカレント教育」を提供する。在籍会員数約1万人、輩出人数はのべ約5万人以上。また、1,300社以上の企業に対して研修を提供。2013年10月のアオバジャパン・インターナショナルスクールへの経営参加を契機に、生涯の学習をサポートするプラットフォーム構

築をグループ戦略の柱の1つとして明確に位置づけている。<https://www.bbt757.com>

▼お問い合わせ

株式会社ビジネス・ブレークスルー コーポレート・コミュニケーション部:高橋

メールアドレス:bbt-pr@bbt757.com

BBTのプレスリリース:<https://www.bbt757.com/news.release/>